



2020年2月4日

公益社団法人日本観光振興協会

株式会社ヴァリュース

【調査リリース】2019年観光関連サイト閲覧者数ランキング

じゃらん net、楽天トラベルが2強。都道府県別公式サイトでは大阪府と三重県が上位に。

- ◆ スマートフォンでは「エイチ・アイ・エス」が前年比約1.2倍と躍進。
- ◆ 都道府県公式観光情報サイトでは、大阪府や伊勢神宮のある三重県が上位に。
- ◆ 「観光」関連検索で見えてくる消費者ニーズ。「冬」「雨」「穴場」などのキーワードも。

公益社団法人日本観光振興協会（本部：東京都港区、会長：山西 健一郎）は、ネット行動分析サービスを提供する株式会社ヴァリュース（本社：東京都港区、代表取締役社長：辻本 秀幸）と協同で、2019年の観光関連 Web サイトの年間閲覧者数を調査しました。

【調査・分析概要】

ネット行動ログとユーザー属性情報を用いた分析サービス「VALUES eMark+」を使用し、ヴァリュースが独自に定義する「旅行・交通」カテゴリの Web サイトおよび各都道府県公式観光情報サイトについて、2019年と2018年の年間閲覧者数を集計し比較を行った。さらに2019年の1年間において「観光」を含む検索語句とその検索者数を集計。

※ランキング表内の「カテゴリ」はヴァリュースが独自に定義している。

※サイト閲覧者数や検索者数はPCおよびスマートフォンからのアクセスを集計し、ヴァリュースが保有するモニタ内での出現率を基に、国内ネット人口に則して20歳以上の動向を推測。

※一部の各都道府県公式観光情報サイトについては、リニューアル等に伴い、2019年と2018年でサイト名称やURLが変更されている場合があるが、2019年のものを掲載している。

●結果サマリー●

■「じゃらん net」「楽天トラベル」が2強。スマートフォンでは「エイチ・アイ・エス」が躍進。

ヴァリュースが独自に定義する「旅行・交通」カテゴリのサイトにおいて、2019年の1年間に閲覧した人数を集計したところ[図1][図2]、PC・スマートフォンともに、宿泊予約サイトの「じゃらん net」と「楽天トラベル」が2強となっていました。3位以降はホテルのクチコミ、価格比較サイトの「トリップアドバイザー」や「東日本旅客鉄道（JR 東日本）」、「全日本空輸（ANA）」などが続きます。

利用デバイスがPCからスマートフォンへ移行する中、各社のPCサイトの閲覧者数は前年並みもしくは下落傾向にありますが、スマートフォンでは7位の「エイチ・アイ・エス」（前年比119.9%）、11位の「dトラベル」（前年比110.9%）など、閲覧者数が2桁成長を見せるサイトが複数ありました。

中でも、JR 東日本の共通ポイントサイトである15位の「JRE POINT」は前年比132.0%と大きく伸びています。2019年10月1日よりJRE POINT登録済みのSuicaでJR 東日本の鉄道を利用すると利用額に応じたポイントが貯まるサービスを開始し、10月の消費税増税に伴う政府のキャッシュレス・消費者還元事業の追い風も受けて、利用者が増加したと考えられます。



[図1] 「旅行・交通」カテゴリ内WEBサイトのPCからの閲覧者数

rank	サイト	サイト名	カテゴリ	2019年 閲覧者数	2018年 閲覧者数	前年比
1	www.jalan.net	宿・ホテル予約 じゃらんnet	メディア	30,700,000	33,900,000	⇒ 90.6%
2	travel.rakuten.co.jp	楽天トラベル	メディア	29,800,000	32,700,000	⇒ 91.1%
3	www.tripadvisor.jp	トリップアドバイザー	クチコミ・掲示板	23,200,000	28,600,000	↓ 81.1%
4	www.jreast.co.jp	東日本旅客鉄道 (JR東日本)	製品・サービス	18,600,000	19,800,000	⇒ 93.9%
5	www.ana.co.jp	全日本空輸 (ANA)	ショッピング	18,100,000	19,800,000	⇒ 91.4%
6	www.jal.co.jp	日本航空 (JAL)	ショッピング	17,300,000	19,500,000	↓ 88.7%
7	travel.yahoo.co.jp	Yahoo! トラベル	メディア	17,200,000	17,700,000	⇒ 97.2%
8	www.travel.co.jp	LINEトラベルjp	商品・価格比較	15,900,000	15,400,000	⇒ 103.2%
9	www.jtb.co.jp	ジェイティービー (JTB)	ショッピング	14,100,000	17,200,000	↓ 82.0%
10	4travel.jp	旅行のクチコミ フォートラベル	クチコミ・掲示板	14,000,000	16,900,000	↓ 82.8%
11	www.booking.com	Booking.com オンラインホテル予約	ショッピング	13,600,000	15,200,000	↓ 89.5%
12	icotto.jp	icotto	メディア	12,200,000	12,100,000	⇒ 100.8%
13	www.his-j.com	エイチ・アイ・エス	ショッピング	11,800,000	12,700,000	⇒ 92.9%
14	www.expedia.co.jp	エクスペディア	メディア	11,700,000	12,300,000	⇒ 95.1%
15	asp.hotel-story.ne.jp	ホテル旅館予約 (ASP)	ショッピング	11,200,000	12,400,000	⇒ 90.3%
16	www.ikyuu.com	一休.com	メディア	11,000,000	11,200,000	⇒ 98.2%
17	www.tour.ne.jp	トラベルコ	メディア	9,810,000	10,200,000	⇒ 96.2%
18	www.eki-net.com	えきねっと	ショッピング	9,220,000	10,300,000	↓ 89.5%
19	skyticket.jp	スカイチケット	ショッピング	9,120,000	8,740,000	⇒ 104.3%
20	www.hankyu-travel.com	阪急交通社 旅行サイト	ショッピング	8,930,000	10,400,000	↓ 85.9%

※ ヴァリュース保有モニタでの出現率を基に、国内ネット人口に則して20歳以上の人数を推測。

©VALUES, inc.

[図2] 「旅行・交通」カテゴリ内WEBサイトのスマートフォンからの閲覧者数

rank	サイト	サイト名	カテゴリ	2019年 閲覧者数	2018年 閲覧者数	前年比
1	www.jalan.net	宿・ホテル予約 じゃらんnet	メディア	32,400,000	36,400,000	↓ 89.0%
2	travel.rakuten.co.jp	楽天トラベル	メディア	28,300,000	29,900,000	⇒ 94.6%
3	www.jreast.co.jp	東日本旅客鉄道 (JR東日本)	製品・サービス	20,800,000	19,500,000	⇒ 106.7%
4	www.tripadvisor.jp	トリップアドバイザー	クチコミ・掲示板	19,100,000	23,300,000	↓ 82.0%
5	www.ana.co.jp	全日本空輸 (ANA)	ショッピング	16,800,000	16,400,000	⇒ 102.4%
6	www.travel.co.jp	LINEトラベルjp	商品・価格比較	16,600,000	15,100,000	⇒ 109.9%
7	www.his-j.com	エイチ・アイ・エス	ショッピング	16,300,000	13,600,000	↑ 119.9%
8	www.jal.co.jp	日本航空 (JAL)	ショッピング	16,200,000	16,900,000	⇒ 95.9%
9	travel.yahoo.co.jp	Yahoo! トラベル	メディア	14,700,000	14,000,000	⇒ 105.0%
10	www.jtb.co.jp	ジェイティービー (JTB)	ショッピング	12,800,000	14,900,000	↓ 85.9%
11	travel.dmkt-sp.jp	dトラベル	ショッピング	12,200,000	11,000,000	↑ 110.9%
12	icotto.jp	icotto	メディア	12,000,000	12,700,000	⇒ 94.5%
13	4travel.jp	旅行のクチコミ フォートラベル	クチコミ・掲示板	11,600,000	13,400,000	↓ 86.6%
14	www.booking.com	Booking.com オンラインホテル予約	ショッピング	11,500,000	11,400,000	⇒ 100.9%
15	www.jrepoint.jp	JRE POINT	製品・サービス	10,200,000	7,730,000	↑ 132.0%
16	iko-yo.net	子供とお出かけ情報「いこーよ」	メディア	9,620,000	11,000,000	↓ 87.5%
17	www.ikyuu.com	一休.com	メディア	9,610,000	7,420,000	↑ 129.5%
18	jr-central.co.jp	J R東海	製品・サービス	9,380,000	8,920,000	⇒ 105.2%
19	www.travelbook.co.jp	TravelBook	メディア	9,350,000	6,530,000	↑ 143.2%
20	www.eki-net.com	えきねっと	ショッピング	9,030,000	7,960,000	↑ 113.4%

※ ヴァリュース保有モニタでの出現率を基に、国内ネット人口に則して20歳以上の人数を推測。

©VALUES, inc.

■ 都道府県公式観光情報サイトでは、大阪府や伊勢神宮のある三重県が上位に。

続いて、都道府県公式観光情報サイトの中で閲覧者数を集計したところ[図3][図4]、PCでは大阪府の「OSAKA-INFO」、沖縄県の「おきなわ物語」、東京都の「GO TOKYO」の順に、スマートフォンでは三重県の「観光三重」、大阪府の「OSAKA-INFO」、茨城県の「観光いばらき」の順に多くなっていました。

大阪観光局の公式 Web サイト「OSAKA-INFO」はPC、スマートフォンともにトップ3以内にランクインし、安定した人気を誇ります。PC・スマートフォン共に前年比で1.5倍超と大きく閲覧者数を伸ばしたのは沖縄県の「おきなわ物語」。ログデータを分析したところ、メール広告やアドネットワークなどの広告施策を展開し集客しているようです。

三重県の「観光三重」もスマートフォンでは1位を獲得するなど好調です。ネットで「伊勢神宮」を検索すると「観光三重」のサイトは上位に表示されます。2019年は平成から令和への改元の年でもあり、伊勢神宮への参拝客が増加。神宮司庁（伊勢市）の統計によると2019年の参拝者数は歴代3位の972万人にのぼり、改元のお祝いムードが観光地活性の後押しになったと考えられます。

[図3]都道府県公式観光情報サイトのPCからの閲覧者数

rank	観光情報サイト名	都道府県	URL	2019年 閲覧者数	2018年 閲覧者数	前年比
1	OSAKA-INFO	大阪府	https://osaka-info.jp/	937,000	823,000	↑ 113.9%
2	おきなわ物語	沖縄県	https://www.okinawastory.jp/	930,000	587,000	↑ 158.4%
3	GO TOKYO	東京都	https://www.gotokyo.org/	858,000	1,350,000	↓ 63.6%
4	観光三重	三重県	https://www.kankomie.or.jp/	844,000	814,000	⇒ 103.7%
5	富士の国やまなし観光ネット	山梨県	https://www.yamanashi-kankou.jp/	744,000	909,000	↓ 81.8%
6	ながさき旅ネット	長崎県	https://www.nagasaki-tabinet.com/	742,000	839,000	↓ 88.4%
7	観光いばらき	茨城県	http://www.ibarakiguide.jp/	646,000	784,000	↓ 82.4%
8	なら旅ネット	奈良県	http://yamatoji.nara-kankou.or.jp/	632,000	655,000	⇒ 96.5%
9	滋賀・びわ湖観光情報	滋賀県	https://www.biwako-visitors.jp/	629,000	724,000	↓ 86.9%
10	Go NAGANO	長野県	https://www.go-nagano.net/	584,000	784,000	↓ 74.5%
11	Aichi Now	愛知県	https://www.aichi-now.jp/	582,000	499,000	↑ 116.6%
12	にいがた観光ナビ	新潟県	https://niigata-kankou.or.jp/	558,000	601,000	⇒ 92.8%
13	ひろしま観光ナビ	広島県	https://www.hiroshima-kankou.com/	537,000	437,000	↑ 122.9%
14	岡山観光WEB	岡山県	https://www.okayama-kanko.jp/	536,000	550,000	⇒ 97.5%
15	まるごとe! ちば	千葉県	http://maruchiba.jp/	480,000	526,000	⇒ 91.3%

※ ヴァリュース保有モニタでの出現率を基に、国内ネット人口に則して20歳以上の人数を推測。

©VALUES, inc.

[図4]都道府県公式観光情報サイトのスマートフォンからの閲覧者数

rank	観光情報サイト名	都道府県	URL	2019年 閲覧者数	2018年 閲覧者数	前年比
1	観光三重	三重県	https://www.kankomie.or.jp/	971,000	880,000	↑ 110.3%
2	OSAKA-INFO	大阪府	https://osaka-info.jp/	871,000	645,000	↑ 135.0%
3	観光いばらき	茨城県	http://www.ibarakiguide.jp/	719,000	657,000	⇒ 109.4%
4	おきなわ物語	沖縄県	https://www.okinawastory.jp/	698,000	395,000	↑ 176.7%
5	GO TOKYO	東京都	https://www.gotokyo.org/	681,000	1,080,000	↓ 63.1%
6	ながさき旅ネット	長崎県	https://www.nagasaki-tabinet.com/	604,000	722,000	↓ 83.7%
7	Aichi Now	愛知県	https://www.aichi-now.jp/	600,000	651,000	⇒ 92.2%
8	富士の国やまなし観光ネット	山梨県	https://www.yamanashi-kankou.jp/	530,000	635,000	↓ 83.5%
9	滋賀・びわ湖観光情報	滋賀県	https://www.biwako-visitors.jp/	527,000	527,000	⇒ 100.0%
10	まるごとe! ちば	千葉県	http://maruchiba.jp/	468,000	468,000	⇒ 100.0%
11	なら旅ネット	奈良県	http://yamatoji.nara-kankou.or.jp/	454,000	376,000	↑ 120.7%
12	岡山観光WEB	岡山県	https://www.okayama-kanko.jp/	452,000	398,000	↑ 113.6%
13	ひろしま観光ナビ	広島県	https://www.hiroshima-kankou.com/	432,000	399,000	⇒ 108.3%
14	うどん県旅ネット	香川県	https://www.my-kagawa.jp/	406,000	447,000	⇒ 90.8%
15	とちぎ旅ネット	栃木県	https://www.tochigiji.or.jp/	404,000	415,000	⇒ 97.3%

※ ヴァリュース保有モニタでの出現率を基に、国内ネット人口に則して20歳以上の人数を推測。

©VALUES, inc.

■ 「観光」関連検索で見えてくる消費者ニーズ。「冬」「雨」「穴場」などのキーワードも。

消費者がどのようなニーズを持ち、観光関連のサイトを訪れているかを把握するため、ネットで「観光」と同時に検索されているキーワードを、PC・スマートフォンそれぞれ、2019年の1年間でランキングにしました [図5] [図6]。

上位には「東京」、「京都」、「大阪」などのエリア名が多く入るなか、「モデルコース」、「観光スポット」、「おすすめ」など人気の高い観光地はどこかをまず探しているようです。

さらに「冬」、「雨」、「穴場」などのキーワードもランクイン。天候が悪い場合でも楽しめる場所や、混雑の少ない穴場スポットはどこかなど、季節や状況に応じて変化する消費者ニーズがうかがえました。



[図5] 「観光」と同時検索されているキーワード/PC

rank	キーワード	2019年 検索ユーザー数
1	モデルコース	692,000
2	観光地	488,000
3	おすすめ	460,000
4	観光スポット	457,000
5	京都	415,000
6	東京	319,000
7	ランキング	318,000
8	大阪	298,000
9	観光協会	278,000
10	観光マップ	264,000
11	観光バス	250,000
12	冬	230,000
13	観光名所	227,000
14	沖縄	227,000
15	北海道	211,000

©VALUES, inc.

[図6] 「観光」と同時検索されているキーワード/SP

rank	キーワード	2019年 検索ユーザー数
1	観光地	367,000
2	東京	360,000
3	大阪	242,000
4	冬	203,000
5	京都	203,000
6	観光スポット	189,000
7	おすすめ	181,000
8	名古屋	163,000
9	福岡	159,000
10	雨	145,000
11	広島	137,000
12	金沢	134,000
13	穴場	129,000
14	淡路島	128,000
15	札幌	128,000

©VALUES, inc.

※ 該当キーワードを検索したと思われるUnique User数。ヴァリュース保有モニタでの出現率を基に、国内ネット人口に則して20歳以上の人数を推測。

■関連リンク

本リリースで用いたデータをはじめ、ネット行動ログ分析サービス【eMark+】や、中国本土でのインターネットリサーチによるアンケートを活用した調査レポート・データを公開しています。

- 「マナミナ | まなべるみんなのデータマーケティング・マガジン」 <https://manamina.valuesccg.com/>

◆株式会社ヴァリュースについて

株式会社ヴァリュースは、マーケティングノウハウと IT 先端技術を活用して、新たな市場価値の創造をサポートする、事業成長支援企業です。

30万人規模の一般インターネットユーザーの行動ログとデモグラフィック（属性）情報を活用した次世代マーケティング手法「VALUES eMark+」（ヴァリュース イーマークプラス）サービス提供のほか、経営課題のコンサルティングから、課題解決、販売促進の支援まで、独自のノウハウとソリューションで多くの企業を支援しています。

株式会社ヴァリュース <https://www.valuesccg.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】

調査内容に関して

株式会社ヴァリュース 星・築瀬（やなせ）

TEL: 03-6277-6812 E-mail: press@valuesccg.com

共同発表に関して

公益社団法人日本観光振興協会 伊藤・村上

<https://www.nihon-kankou.or.jp/home/>

TEL: 03-6435-8335